令和５年度 天明中学校 学校評価結果

１　令和５年度の学校教育目標等

≪学校教育目標≫

ふるさとを愛し、心豊かにたくましく、自ら未来を拓く活力に富んだ生徒の育成

≪令和５年度 目指す子ども像≫　※本年度のキーワード「自主・協働・貢献」

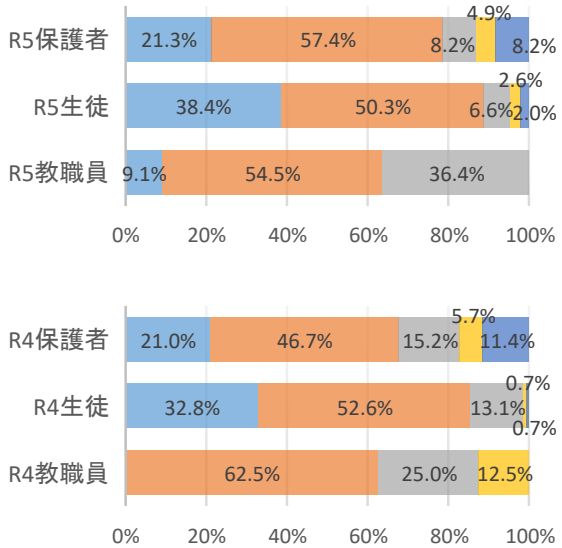
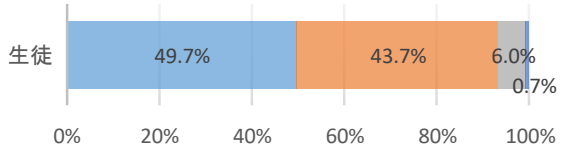
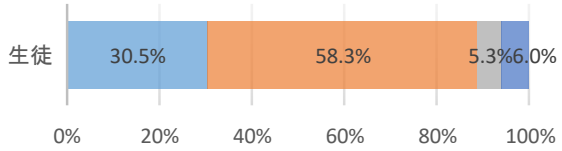
① 自ら考え、判断し、行動できる生徒【自主】
② 他者と協働し、認め合い高め合う生徒【協働】
③ 他者とつながり、リーダーシップを発揮する生徒【貢献】

２　令和５年度の学校評価の結果

目指す子ども像①【自主】自ら考え、判断し、行動できる生徒

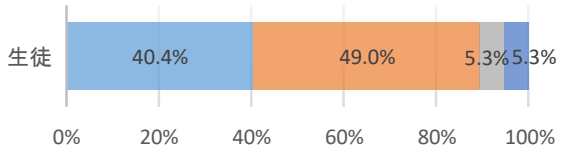
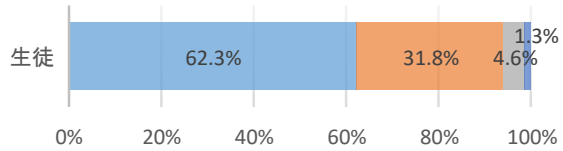
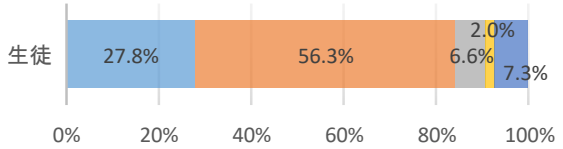
「意欲的な学習態度」の肯定的回答は、
生徒 88.7%（3.3%↑）、保護者 78.7%（11.1%↑）

そう思う　どちらかといえば、そう思う　どちらかといえば、そう思わない　そう思わない　わからない

意欲的な学習態度	お子さんは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。	
挨 拶	あなたは、すすんであいさつをしていますか。	
自己行動	あなたは、人が困っているときは、すすんで助けていますか。	

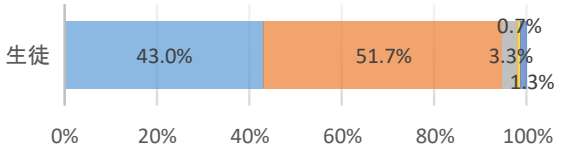
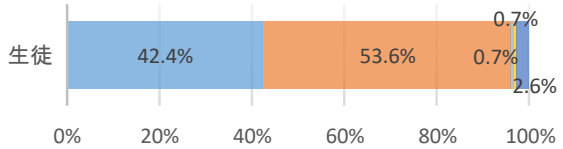
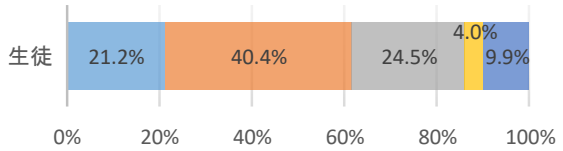
目指す子ども像②【協働】他者と協働し、認め合い高め合う生徒

生徒の肯定的回答は、「協働性」89.4%「行事」94.1%

協働性	あなたは、友達の考えが自分の考えと違っていても、すぐに否定しないで、よさを見つけようとしていますか。	
行 事	あなたは、体育大会や合唱コンクールなどの学校行事では、友だちと協力し、意欲的に参加していますか。	
学級活動	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。	

目指す子ども像③【貢献】他者とつながり、リーダーシップを発揮する生徒

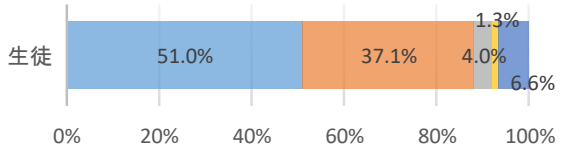
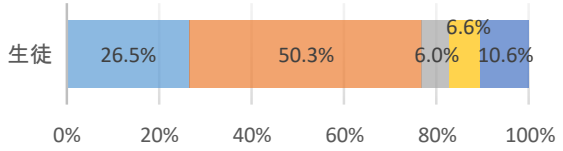
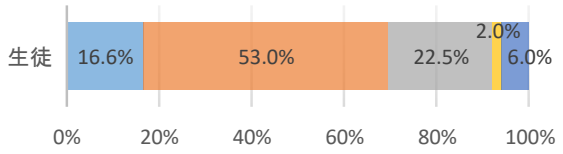
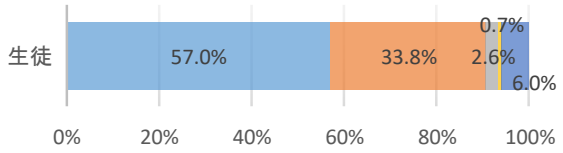
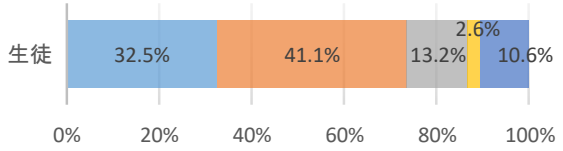
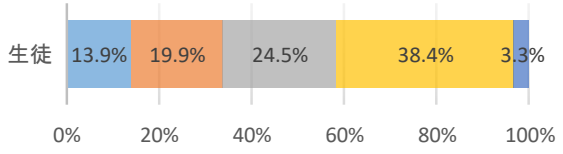
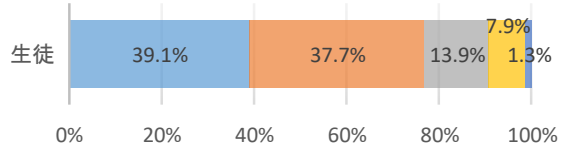
生徒の肯定的回答は、「生徒会係活動」94.7%

生徒会係活動	あなたは、委員会活動や係活動などで、よりよい状況を目指して、自ら考え行動していますか。	
きまり	あなたは、集団生活のルールやマナーを守って、他人に迷惑をかけないようにしていますか。	
地域貢献	あなたは、地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えることがありますか。	

【本年度のキーワード（自主・協働・貢献）について】
「自主」に関する「意欲的な学習態度」の肯定的回答は、生徒 88.7%、保護者 78.7%で、昨年度より高くなっていた（生徒 3.3%増、保護者 11.1%増）。「協働」と「貢献」に関する項目についても肯定的回答の割合は高い状況であった。ただ、「地域貢献」は 61.6%となっていたことから、今後の地域との連携や地域行事への参画等へのさらなる推進が必要である。

生徒の生活面

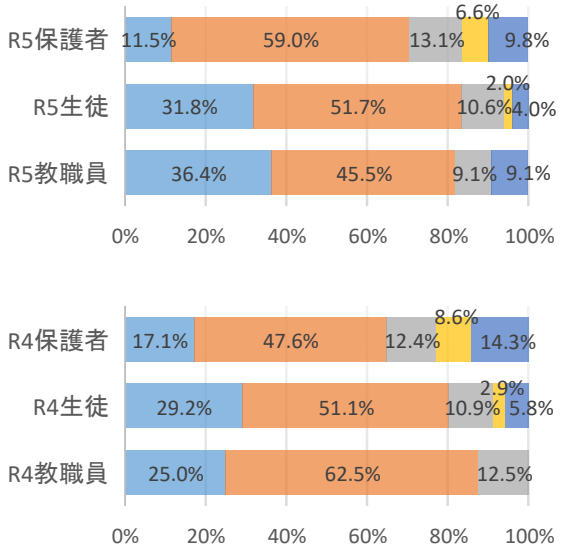
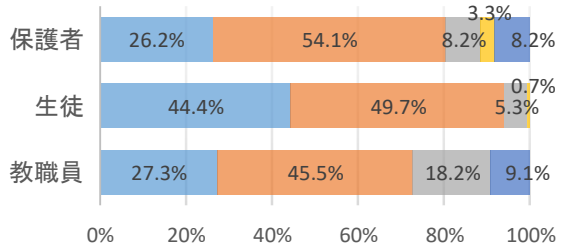
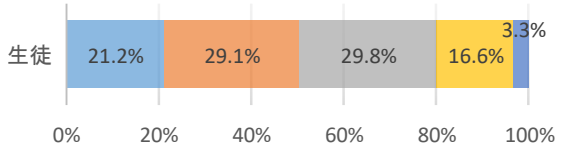
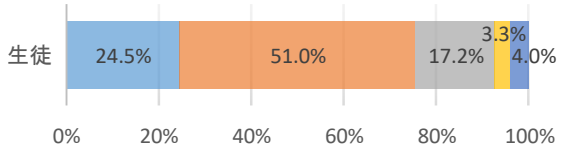
生徒の肯定的回答は、
「満足・楽しさ」88.1%、「自己肯定」76.8%

満足 楽しさ	あなたは、学校に行くのは楽しいですか	
自己肯定	あなたは、自分にはよいところがあると思いますか	
自己挑戦	あなたは、難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。	
いじめ	あなたは、いじめを許さない態度で生活していますか。	
相 談	あなたが悩んだり困ったりしたとき、すぐに先生に相談できますか。	
読 書	あなたは、日頃から読書に親しんでいますか。	
家族との 会話	あなたは、学校での授業や行事のことなどについて、家の人に自分から話をしていますか。	

【生活面について】
生活面の項目についての肯定的回答は、「学校生活への満足・楽しさ（88.1%）」、「自己行動（88.7%）」、「いじめを許さない（90.7%）」等で高い状況であったが、「読書（33.8%）」、「自己挑戦（69.5%）」等では低い状況も見られた。今後は、生徒一人一人が挑戦できる機会を設定したり、読書の機会を増やしたりする取組の工夫がさらに必要である。

生徒の学習面

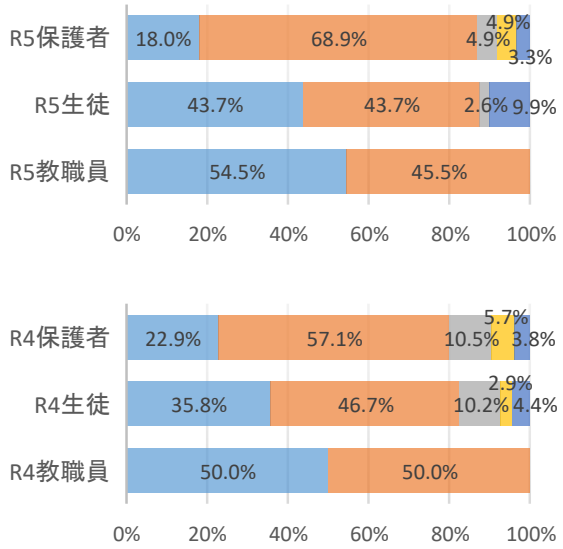
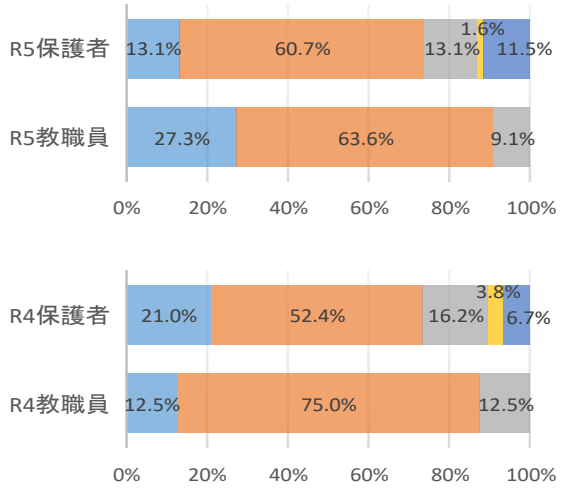
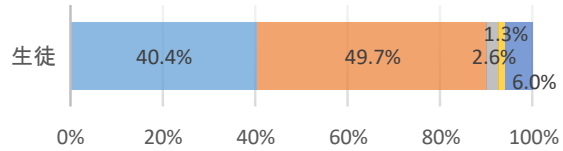
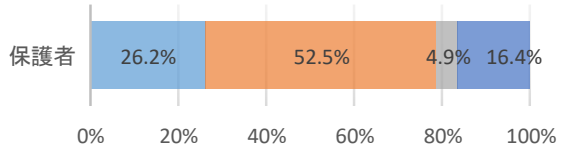
「授業力向上」の肯定的回答は、
生徒 83.5%（3.2%↑）、保護者 70.5%（5.7%↑）

授業力向上	先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。	
タブレット端末活用	お子さんは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。	
家庭学習	あなたは、自分で計画を立てて家庭学習をしていますか	
学習環境	学校は、落ち着いて学習に取り組める環境ですか。	

【学習について】
学習面の項目についての肯定的回答は、「授業力向上」が生徒 83.4%、保護者 70.5%で昨年度より高く（生徒 3.2%増、保護者 5.7%増）、「タブレット端末活用」も生徒 94.0%、保護者 80.3%で昨年度より高くなっていた（生徒 7.9%増、保護者 9.9%増）。一方で、「家庭学習」は 50.3%で低い状況であった。今後は、家庭学習の充実に向けて、生徒一人一人の学習ニーズに応じた学び方の工夫も必要である。

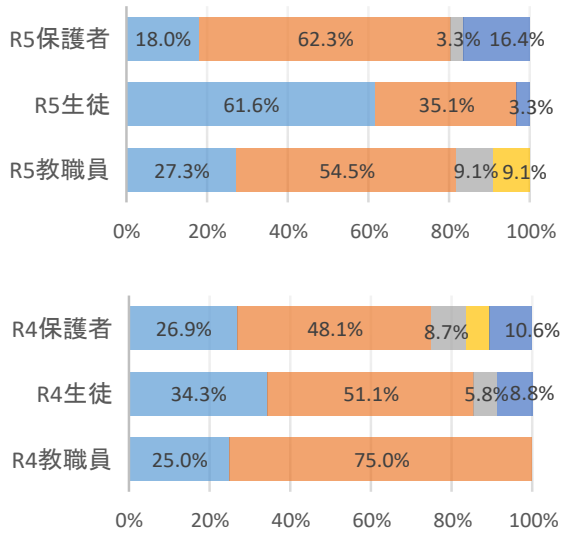
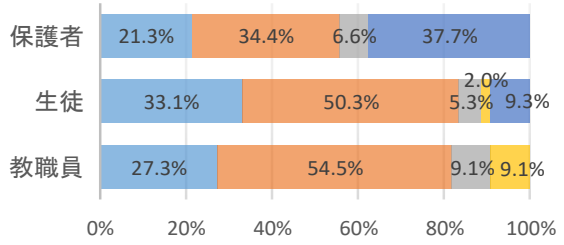
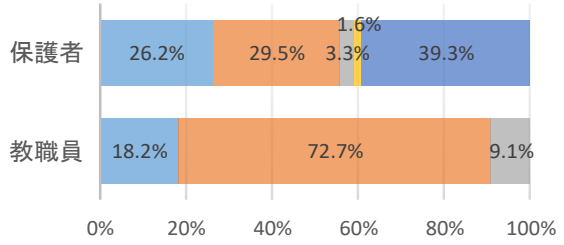
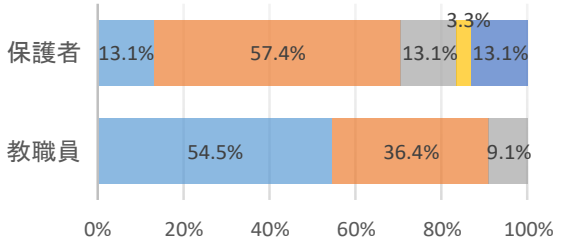
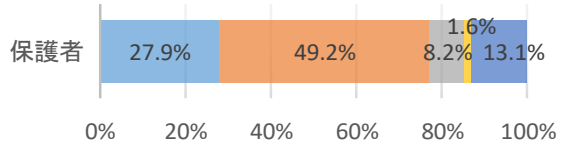
学校教育全般（生徒指導・支援、問題対応等）

「一人一人の生徒の尊重」の肯定的回答は、
生徒 87.4%（4.9%↑）、保護者 86.9%（6.9%↑）

一人一人の生徒の尊重	学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていると思いますか。	
心の教育の充実	学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）	
教職員の指導支援	あなたは、学校生活についての先生の指導に納得できていますか。	
問題等への対応	学校は、学校生活で起きた問題に対して丁寧に対応していますか。	

学校教育全般（安全教育、家庭・地域との連携等）

「安全と事故防止」の肯定的回答は、
生徒 96.7%（11.3%↑）、保護者 80.3%（5.3%↑）

安全と事故防止	学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	
共生社会を担う人材の育成	学校が行っている「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。	
学校の支援体制	学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。	
家庭地域との連携	先生方は、保護者とよく連携をとって教育活動を進めていると思いますか。	
情報発信	学校は、積極的に情報発信をしていますか。	

【学校教育全般について】
生徒指導・心の教育に関する項目についての肯定的回答は、「一人一人の生徒の尊重」が生徒 87.4%、保護者 86.9%で昨年度より高く（生徒 4.9%増、保護者 6.9%増）、「道徳・心の教育の充実」も保護者 73.8%、教職員 90.9%で昨年度より高くなっていた（保護者 0.4%増、教職員 3.4%増）。また、安全教育に関する項目についての肯定的回答は、「安全と事故防止」が生徒 96.7%、保護者 80.3%で昨年度より高くなっていた（生徒 11.3%増、保護者 5.3%増）。一方で、「共生社会を担う人材の育成（生徒 83.4%、保護者 55.7%）」、「学校の支援体制（保護者 55.7%、教職員 90.9%）」、「家庭や地域との連携協力（保護者 70.5%、教職員 90.9%）」等はともに保護者の肯定的回答の割合が低くなっていた。今後は、学校の取組を保護者にもわかりやすく伝えるとともに、特別支援教育や生徒支援の充実に向けて、さらに工夫した取組が必要である。

来年度の具体的な取組について

〇今年度、教育的効果が見られた生徒への指導・支援の教育内容・指導体制については継続していきます。また、生徒が主体的に自ら気づき、考え、行動する場面や生徒が挑戦したくなる場面を教育課程にしっかりと位置づけていきます。
〇授業については、生徒が学びとる授業へ改善していきます。教師主導の「教わる」授業から、子どもが主役の「学びとる」 授業へ改善していくために、生徒のアウトプットのツールとしてタブレットを全教科で効果的に活用します。さらに、家庭学習の充実に向けて、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。
〇自ら考え主体的に行動できる生徒の育成に向けては、身につけさせたい資質・能力を全教職員で意識し、カリキュラム・マネジメントを行います。生徒がリアルな魅力ある課題の問題解決への取り組むことができるよう、保護者や地域の方々と連携しながら、地域に根ざした教育を充実していきます。特に、伝統的に取り組んできているボランティア活動は、今後も地域の諸団体と連携して、「海浜清掃」「竹炭づくり体験」「森づくり体験」等に学校全体で取り組んでいきます。
〇多様な教育的ニーズのある生徒には、一人一人のよさを生かしながら必要としている支援を行い、落ち着いて学べる学習環境や支援体制づくりにも取り組んでいきます。

学 校 関 係 者 評 価

〇全体的にアップしていることが、素晴らしいと思いました。ただ、お話の中にでた読書力が少ないのは残念です。読むだけでなく、人に聞いてもらえる力もつけていけたらいいですね。わかりやすく、聞こえやすい声の出し方とか。物づくりの力は本当にすばらしいです。
〇生徒さんとすれ違うたびの挨拶を聞くと気持ちよく、なんとなくの全体像が浮かんできます。先生も熱心な指導をされているのも伝わってきます。一人一人の小さな問題もあるでしょうが、これからも今のままの体制で、先生方も頑張ってほしいです。これからも温かく見守り続けます。
〇地域の行事（ドンドヤ、球技大会）等に積極的に参加してほしい。
〇特別支援学級の授業では、先生が我が事のように真剣に笑顔で取り組まれていて、生徒たちも生き生きしていた。本当に子どもが主役でした。
〇何度か授業風景を見せて頂きました。「教える」だけでなく、「考える」「行動する」を全面に出していらっしゃいました。その際の先生と生徒の距離感がとても近く感じました。「子どもたちは、伸びるだろうな」と感じました。後味のいい授業をされていらっしゃいました。